

令和4年度地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

サイエンスフェスティバル

事業概要

期 日 令和4年12月3日（土）～12月4日（日）

会 場 国立日高青少年自然の家

協 力 苫小牧工業高等専門学校サイエンス部

募 集 小学校3年生～6年生の児童を含む家族（30家族）

参加者 28家族（76名）



募集チラシ

ねらい

自然科学に触れる体験活動の機会と場を提供することを通して、青少年の知的好奇心を刺激するとともに、子どもの理系分野への興味・関心を高める。

企画のポイント

参加家族を6グループに分け、グループごとに1回40分の科学体験ブース（全6ブース）を時間割にもとづき、2日間ですべて体験できるプログラムとした。

プログラム

	12:30	13:30	14:30	15:25	16:20	17:30	19:00	19:45	22:00
12/3 (土)	受付	開会式	科学教室①	科学教室②	科学教室③	夕食	ミニサイエンス ショー	入浴	就寝
	7:30	9:15	10:10	11:05	12:00	12:15			
12/4 (日)	朝食	科学教室④	科学教室⑤	科学教室⑥	閉会式	解散			

事業の様子



紫外線を利用した工作 ロボットプログラミング ミニサイエンスショー



電気を作る実験

化学の実験アラカルト

サンドブラスト

アロマオイルを使った工作

参加者の声

液体窒素はなかなか間近で見ることができないので面白かったです。



プログラミングはすごく頭を使いました。

